

橋梁など、長寿命化修繕計画の更新・見直し

パシフィックコンサルタンツ株式会社

インフラマネジメント部

URL <https://www.pacific.co.jp/>

☎ 03-6777-3853

✉ ZFcontact@ss.pacific.co.jp

はじめに

これまでの維持管理の実施の中で確認された課題を解決し、より効率的・効果的な修繕計画の更新と継続的に実行・運営できる仕組み構築に向けた取り組みを紹介します。

橋梁長寿命化の現状

- 国内で橋梁長寿命化修繕計画策定に伴い、点検・計画策定や補修等の対策が進行
- 平成 26 年度に橋梁の定期点検が法定化され、国から点検要領が提示され実施
- 橋梁の点検計画の策定、2 回目の点検に着手・継続
- 修繕計画策定後の点検結果や補修結果を踏まえた修繕計画の更新に着手
- 国や県への点検・診断の結果、修繕計画、進捗等の報告、資料提出

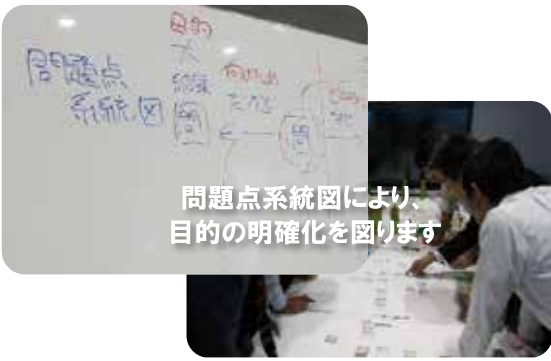
現状みられる維持管理の課題

- 住民等からの要望対応・事務処理に追われ、計画的な対応ができない
- PDCA サイクルが回らない
- 計画と工事で乖離が生じている
- 補修計画と長寿命化計画の整合性が取れない
- 点検～設計～発注までを効率的に進めたい

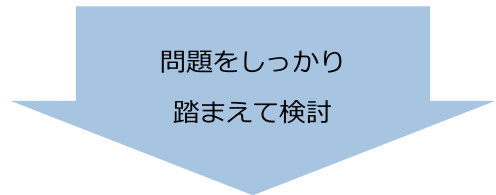
点検・計画策定・設計・工事の PDCA が、実行の中で課題があり、改善が必要

解決に向けて

【問題点系統図をもとに、諸課題の明確化】
 ・計画や仕組みなどが回らないのには、何かしらの原因が必ずあります。その原因を問題点系統図により明確化を図ります



問題点系統図により、目的の明確化を図ります



- 実行可能な修繕計画、精度向上
 - ・修繕計画の内容・概算工事費と、補修結果との乖離を分析し、精度向上を図ります
- 点検方法の見直し
 - ・点検結果を最大限活用、国の点検要領との整合を必要最小限とした見直しを図ります
- 他の事業との整合
 - ・耐震補強計画との関連・整合を図り、効率的に実施する計画の検討を図ります
- 維持管理の継続性・実行性の検討
 - ・地域特性、橋梁特性、予算状況、管理体制、人的資源や、必要に応じ新たな委託（民間活用）等による効率的・効果的な橋梁の維持管理の方策の検討を行います
- システム等のツールの充実
 - ・LCC・見える化・職員の運用に配慮した、各種ツールの検討・構築を行います